2013 年度福井工業大学第 2 回 FD シンポジウム

2013 年度 F レックスシンポジウム

ポートフォリオによる 教育研究活動の進展 一内省と改善への道標-

日時 2013 年 **11** 月 **30** 日 (土) **13:30**~16:30

場所 福井工業大学 福井キャンパス

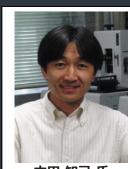
大学 2 号館 802 教室

〒910-8505 福井市学園 3 丁目 6 番 1 号 TEL: 0776-29-2620(代表)

プログラム

16:25~

13:30~ 開催挨拶 山川 修 Fレックス会長(福井県立大学) 【第1部】 ポートフォリオによる教育研究活動の可視化 講演 1 本田 知己 氏(福井大学大学院工学研究科) 13:35~ 「ティーチング・ポートフォリオ(TP)による 振り返りと気づきし 講演 2 北野 健一 氏(大阪府立大学工業高等専門学校) 14:35~ 「ポートフォリオによる自己改革のススメ ~ティーチング・ポートフォリオから アカデミック・ポートフォリオまで~1 【第2部】 パネルディスカッション-TP/APの普及に関する提言 本田 知己 氏(福井大学大学院工学研究科) 15:45~ 北野 健一 氏(大阪府立大学工業高等専門学校) 谷内 眞之助 氏(福井工業大学) 杉原 一臣 FD 推進委員会委員長(福井工業大学) 司会



本田 知己 氏



谷内 眞之助 氏



北野 健一 氏



杉原 一臣 氏

講評 森島 洋太郎 福井工業大学学長

2013 年度福井工業大学第 2 回 FD シンポジウム 2013 年度 F レックスシンポジウム

開催趣旨

教員の教育業績評価に関しては、中央教育審議会の答申を受けて、「ティーチング・ポートフォリオ(TP: Teaching Portfolio)」が複数の高等教育機関で導入されている。TP は教員にも、所属組織にもメリットがあることから、福井県内の高等教育機関でも注目を集めており、既に F レックス主催で TP 作成ワークショップが開催されている。一方、「教育」「研究」「社会貢献」の 3 分野における総合的業績評価の手段として、「アカデミック・ポートフォリオ(AP: Academic Portfolio)」などがあり、教員の多様な活動を統合的に評価するツールも導入され始めている。今回のシンポジウムでは、これらのポートフォリオに関する現状を紹介すると共に、作成のプロセスやメリットについても触れる。

講師紹介



本田 知己 先生 [福井大学大学院工学研究科機械工学専攻 准教授]

1993 年東北大学大学院工学研究科機械工学専攻修了。博士(工学)。1997 年より現職。2009 年上級教育士(工学・技術)。専門は機械工学、トライボロジー。2009~2011 年大学教育 GP 採択課題「学士力涵養の礎となる初年次教育の充実」の取組責任者。大阪府立大学工業高等専門学校にて、2011 年に TP、2012年に AP を作成。



北野健一先生 [大阪府立大学工業高等専門学校 教授]

大阪市立大学大学院理学研究科化学専攻修了。大阪府立工業高等専門学校一般教養科講師、同准教授を経て、2013年より現職。博士(理学)。専門は錯体化学、工学教育。大学評価・学位授与機構にて、2008年に TP、2012年に AP を作成。著書:「実践 ティーチング・ポートフォリオ スターターブック 〜実質的な教育改善活動を目指して〜」(NTS、2011)[共著]



谷内 眞之助 先生 [福井工業大学工学部デザイン学科 教授]

東京藝術大学大学院修了。東洋ガラス株式会社勤務、芸術工学研究所勤務、金沢美術工芸大学、神戸芸術工科大学、神戸女学院大学非常勤講師などを経て現職。環境芸術学会会員。現在、美山の上味見地区で木匠塾やミ二発電の実験を通じて地域おこしを実践中。Fレックス・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップにて、2013年にTPを作成。

共催シンポジウム参加申込書

ご氏名	(フリガナ)				
所属等					
電話番号	()	_	内線	
E-mail					
ご質問等					